

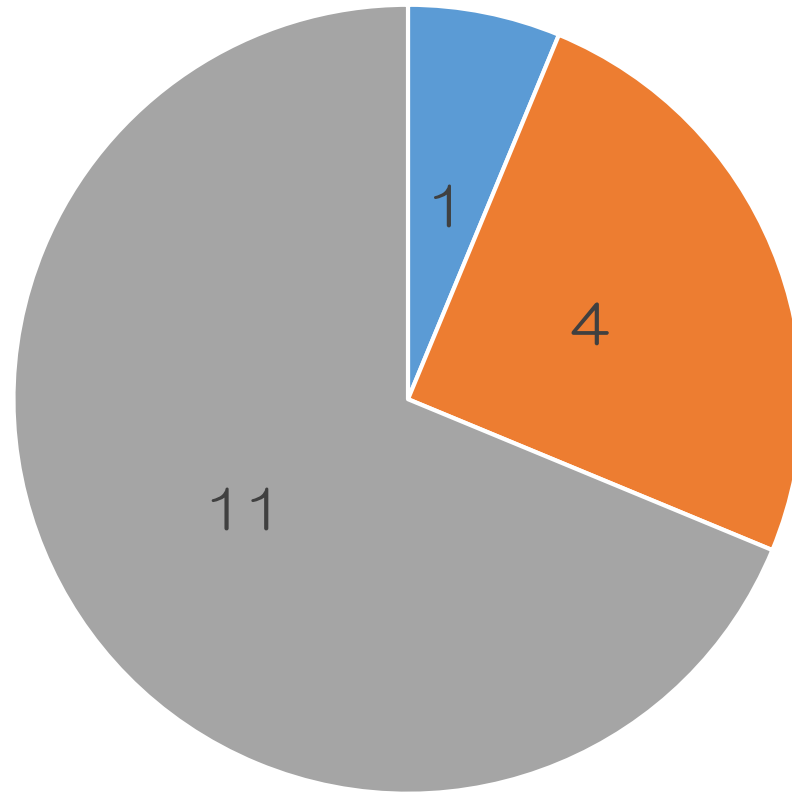
尾道市自立支援型地域ケア会議 事例（第1～9回）の傾向と課題

2023.1.31

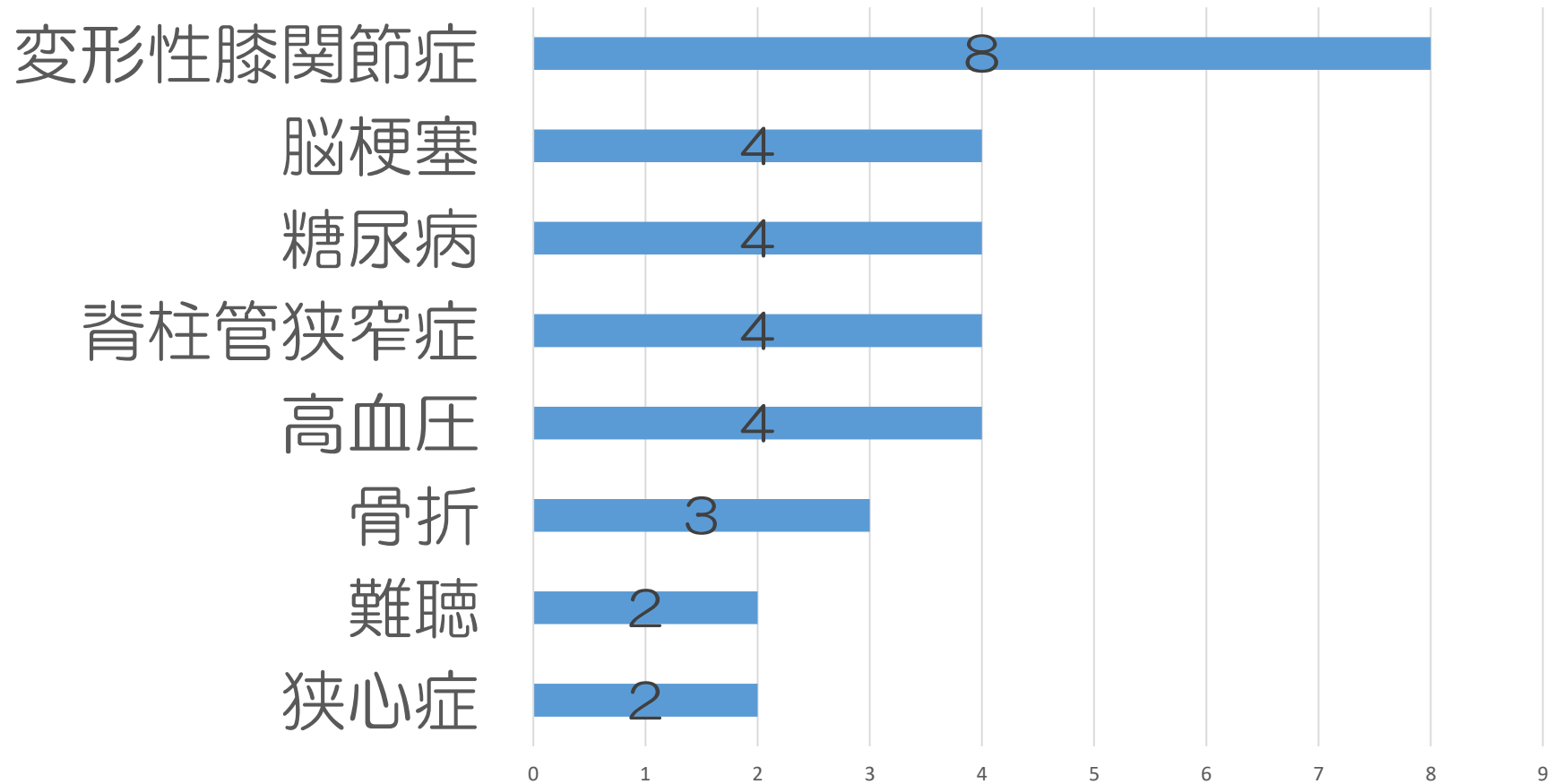
尾道市高齢者福祉課

検討事例の認定状況

■ 事業対象者 ■ 要支援1 ■ 要支援2

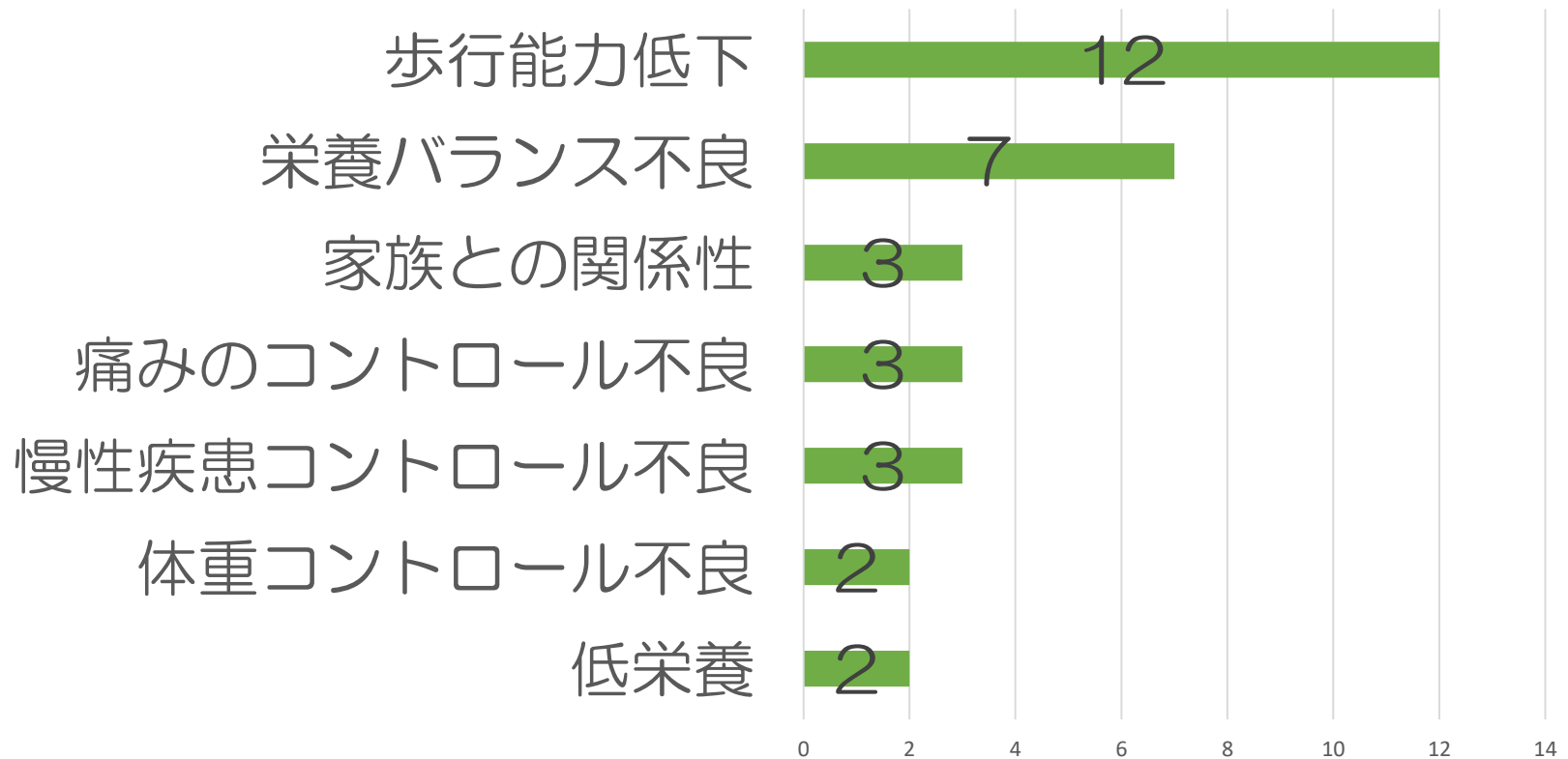


多く罹患していた疾患



➡ 筋骨格系、生活習慣病関連が多い

多く該当した生活課題



👉 歩行能力低下、栄養バランス不良、疾病のコントロールに関連すること等が生活課題となっている

実際にあった助言内容



管理栄養士

今の食事内容はだいたい〇Kcal、タンパク質は〇g。偏食気味ですが、少しでも本人が好みそうな豆腐や鯖缶などで、タンパク質の摂取を増やせたら。



OT

入浴動作の練習は、通所リハビリだけでなく、少し時間がある送迎時など、自宅の浴室で動作確認ができればよりよいのでは？



薬剤師

薬の副作用でふらつきが出ているかも。状況を医師に相談してみても？ 医師との調整も協力できます！



主任CM

これまで、しっかりと予防や自立支援の視点を持って提案できていたから、本人と地域のつながりが維持されています。これからも、外出先のメニューの幅を広く考えて、人の役に立つような役割が持てれば、本人がより満足感を持った生活できるのでは？

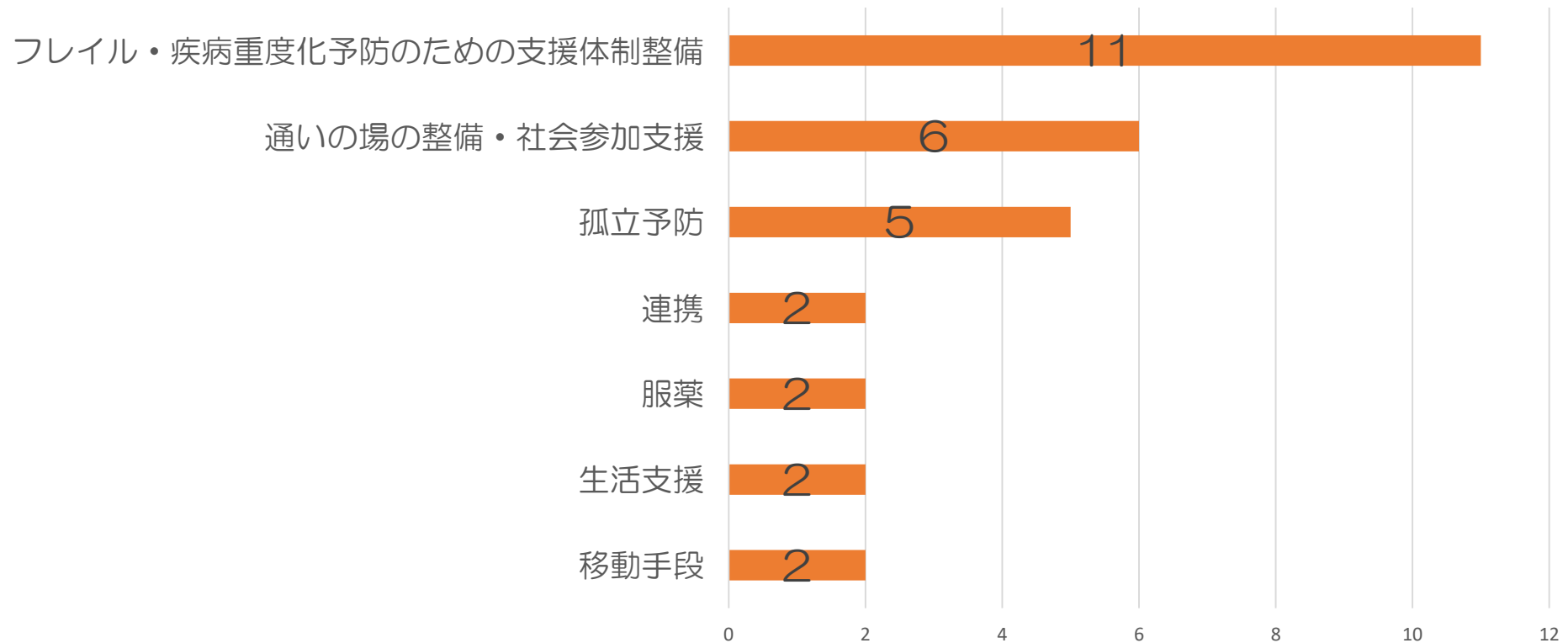


生活支援C

残念ながら近所にサロンなど集いの場はないですが地域活動は熱心な所。地域の人には動いてくれそうな雰囲気です。交流としては、本人と一緒に活動してくれそうな人に来てもらう方が現実的かも。地域に働きかけに行くときは一緒に行きますよ！

経過報告を受けている**13事例中12事例**は助言内容を参考に**自立に向けて本人や家族の行動変容につながっている**。(※1事例は入院)

多く挙げられた地域課題



☞ 「フレイル・疾病の重度化を含めた予防のための専門職の支援体制整備」、「歩いて行ける距離にある介護予防効果のある通いの場のづくり」などが地域課題となっている

傾向と課題のイメージ

疾患

筋骨格系

生活習慣病

生活課題

歩行能力
低下

栄養バラ
ンス不良

疾患コント
ロール不良

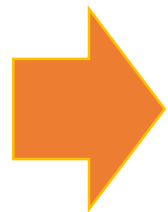
地域課題

歩いて行ける距離に
ある（介護予防効果
のある）通いの場づ
くり

フレイル予防、疾病
重度化予防のための
専門職による支援体
制の整備

尾道市自立支援型地域ケア会議（第1～9回） 傾向と課題まとめ

- 筋骨格系、生活習慣病関連が多い
- 歩行能力低下、栄養バランス不良、疾病のコントロールに関連すること等が生活課題
- 課題に対する助言で多くあったキーワードは「たんぱく質」「リハビリ」



ケアマネジメントには、リハビリ、栄養、疾患のコントロールに関する視点が重要

尾道市自立支援型地域ケア会議（第1～9回） 傾向と課題まとめ

これからの取り組み

- フレイル、疾病の重度化を含めた予防のための専門職の支援体制整備
- 歩いて行ける距離にある介護予防効果のある通いの場のづくり
- 高齢者の“やりたいこと”の実現に向けて、地域資源の活用や意欲を引き出し強みを活かすなどの「自立支援型ケアマネジメント」の多職種への普及